

神奈川県 厚木市様

テーマ：市民からの通報を正確に把握し、素早く適切に対応する「市民協働」体制の構築

課題

道路や公園の不具合や不法投棄に迅速に対応したいと考えていたが、限られたリソースで全域を点検するのは難しく、市民協力が不可欠であると懸念していた。また、効率的な情報収集の仕組みが整っておらず、持続可能なまちづくりに課題を感じていた。

解決策

まちの課題に気づいた住民が「道路」「不法投棄」「動植物」などのカテゴリを選択し、スマートフォンなどのカメラ機能やGPS機能(位置情報)を利用して撮影した写真に、コメントなどを添えて市に情報提供をすることが可能なシステムを作成。
 自治体担当者はそれらの情報を確認し協力会社等に依頼する手間のみで問題の対応が可能になるようにする。

効果

- ①住民が担当課を調べたり、電話をかけたりする手間や心理的ハードルが減少し、状況提供が容易になった
- ②課題がより正確に伝わるため、担当者の負担が軽減され、情報処理の精度も向上した
- ③まちの課題だけでなく魅力も募集することで、地域の観光資源の発掘や観光促進につながった

スマ報の利用と運用イメージ図



画面イメージ

受付中一覧ページ

受付中一覧				
地図 航空写真				
公園緑地課 キーワードで絞り込み 投稿日でソート カテゴリでソート				
レポートID	投稿日	カテゴリ	投稿内容	解決前写真
5472	2021/11/17 14:08:54	遊具・施設の破損	ターザンロープのひもの滑り止め部分が古くなり、滑り止め機能がなくなり、滑って危な	